

政策・方針決定過程における男女共同参画の推進

1 県の審議会等委員への女性登用促進

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 審議会等の女性の登用率 県 27.6% 市町村 18.9% ・ 「男女共同参画の視点で進める三重県審議会等への委員選任基本要綱」の策定 男女のいずれか一方の数が委員総数の十分の四未満とならない構成を目指す。 目標：2015年6月1日までに全審議会等の64%以上 ・ 「アイリス2 1人材リスト」を提供し、審議会等委員への女性登用を支援 ・ 岐阜県で開催された「日本まんなか共和国女性サミット～2003岐阜～」に女性リーダー、ワークショップ企画グループ員、一般公募による県民が三重県派遣団としてサミットに参加し、研修や他県リーダー等との意見交換・交流を行った。 平成15年11月1日（土）～2日（日） 	<p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p> <p>生活部男女共同参画室</p>

2 県における女性職員等の登用

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> <p>・ 平成15年度人事異動方針において、女性職員の登用方針について明確にした。 平成15年4月 マネージャー以上の女性職員 33人(知事部局)</p> <p>・ 平成15年度小中学校教職員人事異動実施要領及び県立学校教職員人事異動実施要領の中に、「女性の積極的な登用を図ります」と明示した。 これを受け、小中学校にあつては教育事務所を通じ市町村教育委員会に、県立学校にあつては県立学校長に、それぞれこの趣旨を伝え、管理職選考試験への女性の受験の促進及び管理職への女性の登用を依頼した。 平成15年度、新たに管理職に登用した女性の割合は、小中学校では23.2%、県立学校では4.5%となった。 また、平成15年度、管理職に占める女性の割合は、小中学校では15.5%、県立学校では9.2%となった。 平成15年度実施の、管理職選考試験受験者に占める女性の割合は、小中学校では15.9%、県立学校では7.2%となった。</p> <p>・ 全ての総括マネージャー、マネージャー等を対象に人権・男女共同参画に関する参加型の研修を実施</p> <p>・ 第2次職員研修計画に基づき、専門研修、キャリアステージ研修、マイセルフ研修、マネジメント研修等を実施</p> 	<p>総務局人材政策室</p> <p>教育委員会人材政策室</p> <p>生活部人権・同和室 総合企画局政策開発 研修センター</p> <p>総合企画局政策開発 研修センター</p>

3 市町村への働きかけ

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村男女共同参画担当職員研修の実施 平成15年9月2日(火)、9日(火) 1日目 講演、情報提供、ワークショップと参加型研修について 2日目 ワークショップ体験研修 参加市町村 30市町村 44人 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画何でも相談室の実施 出前トークを依頼のあった市町村で実施し、住民の男女共同参画についての理解の促進を図るとともに、住民向けの講座の開催手法についてノウハウの移転を行った。また、市町村の条例や計画づくりに関して支援を実施した。 	生活部男女共同参画室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村における男女共同参画施策等推進状況に関する調査を実施 (内閣府調査に県独自の調査項目を追加) 	生活部男女共同参画室

4 事業者等への働きかけ

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> 男女雇用機会均等法を周知するため、雇用均等セミナーを開催 平成15年6月26日（木） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」多目的ホール 講師 東京大学社会科学研究所 助教授 玄田 有史 参加者数 142人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 公募制による企業表彰及び応募企業へのインタビュー調査を実施 男女が生き生きと働いている事業所三重県知事表彰選考委員会により、2事業所を選考し、知事表彰を行った。 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 働きがいのある職場スクールを実施し、各職場で男女共同参画を推進するためのプランを9事業所が策定した。 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ポジティブアクション取組事例の紹介 知事表彰（男女が生き生きと働いている事業所表彰）を受けた事業所の取組事例をパンフレットに掲載、配布し、「男女共同参画フォーラムinみえ」において、取組事例を発表した。 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 「男女共同参画フォーラムinみえ」の第2分科会において、知事表彰（男女が生き生きと働いている事業所表彰）受賞企業がパネリストとして参加した。 平成15年10月4日（金） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 パネリスト 松阪精密（株） 人事課長 新田 利豪 参加者数 40人 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> 出前トーク等の実施 年間 45回 市町村、企業、小学校、各種団体等で実施 	生活部男女共同参画室

5 地域における男女共同参画への取組支援

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none">男女共同参画まちづくり事業の実施 各生活創造圏において、県民、NPO、市町村等からなる実践組織を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。 活動事例：ミニ講座、地域の慣習・慣行についての調査、男性の料理教室、女性のための木工教室、NPOとの協働による作品展と講演会、朗読劇の自作自演、ワークショップ等	生活部男女共同参画室

6 ポジティブ・アクションの普及

平成15年度事業実施概要	担当室
<ul style="list-style-type: none"> ・ ポジティブアクション取組事例の紹介 知事表彰（男女が生き生きと働いている事業所表彰）を受けた事業所の取組事例をパンフレットに掲載、配布し、「男女共同参画フォーラムinみえ」において、取組事例を発表した。 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「三重の労働」及びホームページ「おしごと三重」への掲載 	生活部勤労福祉室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「三重の労働」の発行 年 6 回発行 各 1,700部 男女共同参画に関する記事 17回掲載 	生活部勤労福祉室